

# 被災3県の雇用情勢

## 〔概況〕

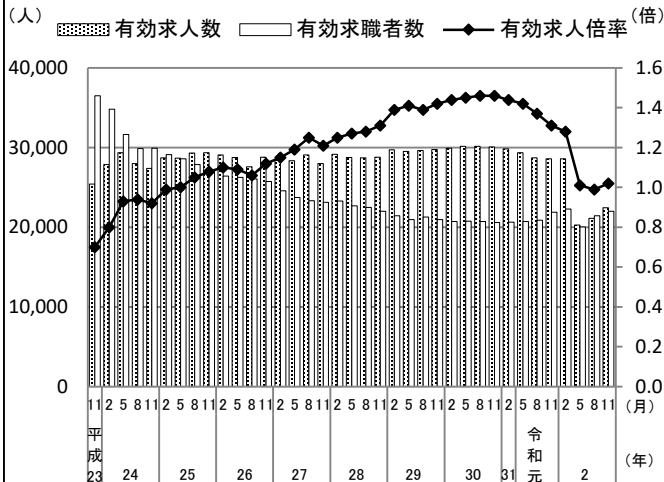
- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加している。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

## 1 被災3県の有効求人倍率等の動向

### 岩手県

有効求人倍率  
〔2年11月〕  
1.02

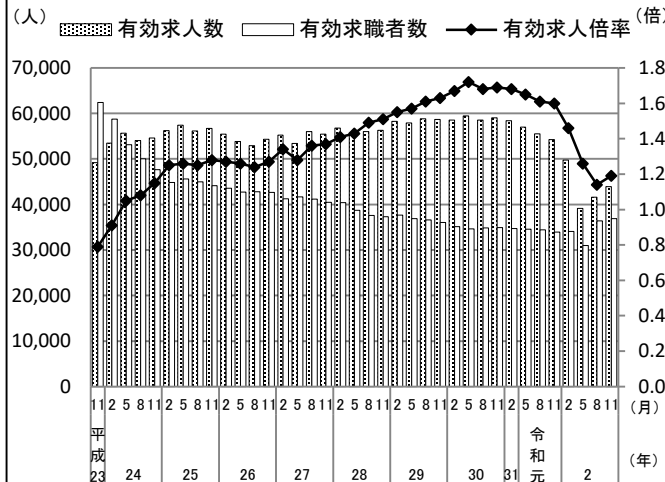
〔23年2月〕  
0.51



### 宮城県

有効求人倍率  
〔2年11月〕  
1.19

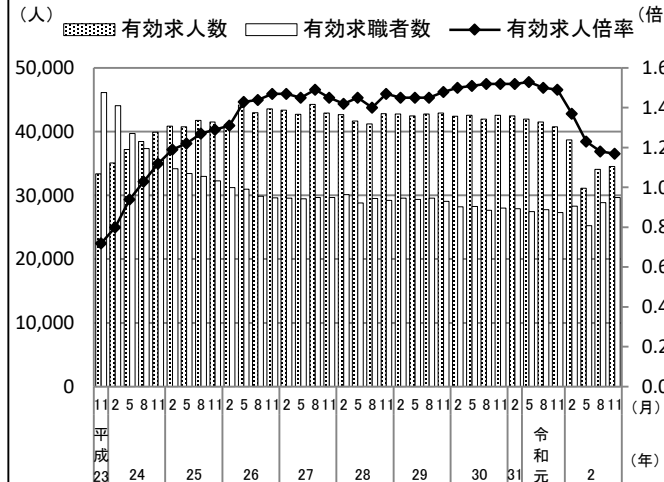
〔23年2月〕  
0.52



### 福島県

有効求人倍率  
〔2年11月〕  
1.17

〔23年2月〕  
0.50



※ 全国の有効求人倍率 2年11月：1.06倍 (23年2月：0.62倍)

## 2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	2年11月		元年11月	22年11月	2年11月		元年11月	22年11月	2年11月		元年11月	22年11月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
<b>岩手県</b>												
久慈	1.17		1.61	0.41	976		1,252	528	835		778	1,285
	▲ 0.44	0.76			▲ 22.0	84.8			7.3	▲ 35.0		
宮古	1.08		1.25	0.55	1,174		1,396	970	1,092		1,120	1,771
	▲ 0.17	0.53			▲ 15.9	21.0			▲ 2.5	▲ 38.3		
釜石	1.03		1.25	0.52	1,112		1,365	881	1,080		1,090	1,696
	▲ 0.22	0.51			▲ 18.5	26.2			▲ 0.9	▲ 36.3		
大船渡	1.14		1.73	0.62	1,094		1,660	746	957		962	1,195
	▲ 0.59	0.52			▲ 34.1	46.6			▲ 0.5	▲ 19.9		
<b>宮城県</b>												
気仙沼	1.45		1.64	0.52	1,604		1,732	909	1,107		1,055	1,759
	▲ 0.19	0.93			▲ 7.4	76.5			4.9	▲ 37.1		
石巻	1.85		1.78	0.57	4,965		5,069	2,548	2,686		2,846	4,509
	0.07	1.28			▲ 2.1	94.9			▲ 5.6	▲ 40.4		
塩釜	0.89		1.10	0.44	2,383		2,626	1,744	2,666		2,396	3,927
	▲ 0.21	0.45			▲ 9.3	36.6			11.3	▲ 32.1		
仙台	1.29		1.88	0.60	27,290		36,430	19,385	21,204		19,333	32,071
	▲ 0.59	0.69			▲ 25.1	40.8			9.7	▲ 33.9		
<b>福島県</b>												
相双	1.82		2.64	0.51	3,395		4,030	1,867	1,868		1,524	3,626
	▲ 0.82	1.31			▲ 15.8	81.8			22.6	▲ 48.5		
いわき	1.35		1.71	0.58	7,201		8,518	4,646	5,346		4,995	8,011
	▲ 0.36	0.77			▲ 15.5	55.0			7.0	▲ 33.3		
<b>全国</b>												
全国	1.09		1.63	0.62	2,116,356		2,702,084	1,573,977	1,936,448		1,658,507	2,539,427
	▲ 0.54	0.47			▲ 21.7	34.5			16.8	▲ 23.7		